



活動報告

〈佐々木隊員〉

じゃがいもを使った新名物をつくりたい！



先日、出張帰りのバス乗車中、初めてホワイトアウトに出くわしました。まったく先が見えない上に雪が吹き荒れて方向感覚が狂うような視界。私は事故が起きないかずっとハラハラしていたのですが、驚いたのは運転手さんはじめ、他の乗客の方達の落ち着きっぷりです。外の荒々しい悪天候に対してほぼノーリアクション…。慣れきった様子で静かに乗車している姿に「これが雪国か…！」と実感しました。

さて、ただいまご当地グルメを考えています。剣淵町ならではの地域資源を活かした食べ物を開発し、「剣淵町といったらコレだね。」「剣淵町はコレが有名なんだ～」と感じられる町内外の方に親しみをもってもらえるもの、町を改めて知るきっかけとなるものを食を通じて作りたと思っています。企画案としては、色とりどりのじゃがいもを使ったフライドポテトやポテトチップス、絵本の世界をイメージしたメニュー、ご当地バーガーやご当地肉まんなどがあります。特にじゃがいもを活かしたメニューは色んな方からアイデアとしても挙がっていますし、剣淵名産品としてさらに定着させるためにもぜひ実現したいです。

〈青木隊員〉

恋しいものたち…



個人的な話で大変恐縮ですが、先日甥っ子が生まれ、初めて叔母になり、いてもたってもいられず暴風雪のなか東京まで会いに行きました。母になった妹に、最近覚えた剣淵町の子育て世代への助成などのサポートについて自慢げに話したところ、「(妹) 東京でも同じような助成があるよ」との事…。独身でそういう事に無関心だった私としては驚きでした。中学生まで医療費無料とか、保育料が2人目から半額とか、結構他でもやっているんですね。

そんな新米ママの妹の反応が一番よかった剣淵町のサービスは「君の椅子&絵本贈呈」でした。他にはないオリジナリティや温かさが良かったようです。外から来た私にもわからない、町外の人が「いいな」「面白いな」と思うサービスってまだまだありそうですね。

今私が“外から来た人間”として面白いと思っているのは剣淵を含めた北海道のお菓子文化です。なぜ北海道銘菓は洋菓子ばかりで和菓子は少ないのでしょうか？剣淵なんて美味しいお豆の産地で美味しいあんこが作れるのに、土産物などで餡菓子がほとんどないなんて不思議です。

活動報告

〈鈴木隊員〉



けんぷち屋台村で活躍
してくれた子供たちに
Tシャツをプレゼント

「しばれる！！」氷点下15度にもなると自然に口に出ってきます！北海道弁として有名ですが、体の芯から凍りつくような、身が固まっていくような、そんな寒さを的確に表現している言葉だと感じています。やはり、剣淵町の冬は厳しい。

それでは、活動報告をいたします。12月は、様々なことができました。絵本の館のクリスマスパーティに合わせて行ったまちづくりカフェ、8月に実施した屋台村でボランティアスタッフをしてくれた子供たちにTシャツのプレゼント。そして、お酒の量を控えめにした忘年会！笑

他にも、私たち3人の協力隊でサロンにお邪魔させていただきました。突然の参入者にも関わらず、行く先、行く先、大変良くしてくださり感謝の気持ちでいっぱいです。超高齢化社会である剣淵町において、町の元気印はサロンに参加されている方々なのかもしれません。本当にそれくらい元気で楽しそうで、このような様子を拝見していると、「剣淵町はイイ町なんだなあ」と再確認できます。

さて、農業ブランド化では、剣淵町の農産物と一目でわかるブランドマークを作成しています。この広報が届いたときには決定しているかもしれませんが、全国に剣淵町を広める戦略として、皆さんでこのマークを活用しましょう！！

剣淵町のいいところ & よくないところ

12月10日に絵本の館内の「喫茶らくがき」さんのスペースをお借りして開催したまちづくりカフェで、参加者の皆さんの思う「剣淵町のいいところ・よくないところ」を星型の紙やサンタの折り紙などを書いてもらい、クリスマスリースの絵が描かれた大きなボードに貼って飾りつけていただきました。また、最近お邪魔させていただいた町内のサロンでも、ご意見を書いて貼っていただきました。多くの方々のご協力ありがとうございました！

「いいところ」ご意見

- ・人が優しい ・福祉が充実している
- ・悪いところがない ・静かで平和
- ・マッサージが安い ・除雪が良い
- ・皆さんボランティアに協力的 などなど

「よくないところ」ご意見

- ・買い物できる所が少ない ・交通が不便
- ・うわさがすぐ広まる ・子どもが少ない
- ・住む家が少ない ・雇用の場が少ない
- ・1りぽっち世帯が多い などなど



いただいたご意見を今後の地域おこしの活動にいかしていきたいと思っております！